

六ツ美中部小学校  
校長室だより  
令和5年7月20日



第4号

いつもここに元気な子

# なのはな



六中  
小  
ホームページ

## 中部小の花壇の世話 ～持続可能な協働体制～

前号でお伝えしたとおり、学校の花壇の世話を**地域の方**（元総代会の有志の方）に**手伝っていただく**ことになりました。そうと決まってからが早かったです。メイン花壇の脇の小さな花壇、花の時期が終わって空地のようになっていたところをまずは整備するというので、**早速3人の方**が来られました。整地し、耕し、「知り合いから譲り受けた」と持って来られた数種類の花の苗を、事前に作成していたデザイン画に従って、**手際よく植えて**いきました。あっという間に、**小さな花壇に命が吹き込まれました**。メイン花壇の方は、苦土石灰をまいてしばらく放置し、土をつくるとのことでした。**地域の方の知恵と技術と郷土愛が、持続可能な協働体制の源**となっています。

夏休みに入ってすぐの**日曜日**（23日）には、学校運営協議会の天野会長の声掛けにより、**明生クラブ**の方や**こどもの家利用関係**の方などが、**校内の草刈り**をやってくださることになっています。ありがとうございます。



チームワークで手際よく



曲線が美しい花の配置

## 地域で育つ中部っ子 ～御田扇祭り～

7月16日（日）、岡崎市と西尾市の無形民俗文化財に指定されている**御田扇祭り**（堤通手永）が行われました。江戸時代から続く祭礼で、五穀豊穡・町内安全・天下和順などを願って、マチからマチへ巡行する**渡御行列**が見どころとなっています。

今年は、下三ツ木町から上三ツ木町へ巡行されました。その**地域の中部っ子も祭りに参加**しており、暑い中ですが、立派に役目を果たしていました。地域で見せる子供たちの姿は、**頼もしかった**です。



神前で踊る～世界に一つだけの花～



地域の一員として

保護者の皆様へ

「ラーケーションの日」について（連絡）

岡崎市教育委員会から、「ラーケーションの日」について連絡がありましたので、よろしくお願ひします。

- 「ラーケーションの日」について（愛知県教育委員会より）  
愛知県全体のワーク・ライフ・バランスの充実を目指す、「休み方改革」プロジェクトの中で生まれた「ラーケーションの日」は、「学び（ラーニング）」と「休暇（バケーション）」を組み合わせた愛知県発の新しい学び方・休み方です。  
子供が保護者等とともに、校外（家庭や地域）で、体験や探究の学び・活動を、自ら考え、企画し、実行することができる日です。  
校外での自主学習活動であるため、学校に登校しなくても欠席とはならず、「出席停止・忌引等」と同じ扱いとなります。「ラーケーションの日」を取ることで受けられない授業の内容は、家庭で自習をします。  
保護者等の休暇に合わせて学校に届け出をし、年に3日まで取ることができます。（ただし、令和5年度については、2学期以降の実施となるため、2日までとなります。また、「ラーケーションの日」を取るできない日もあります。）

2 岡崎市の対応について

- 岡崎市は、試行として10月2日（月）から実施する
- 本年度は、2日まで取得できる（県内統一）
- 「ラーケーションの日」の目的、届け出方法、取ることができない日等詳細は、2学期初めに連絡する
- 届け出開始は、2学期9月からとする